

あさひ

コミュニティだより

第44回定期総会開催

あさひコミュニティ推進協議会総会が、5月19日、大久保市長、稲葉小山警察署城南交番所長ほかの来賓をお迎えして、小山市コミュニティセンター（ゆめまち）で開催された。議案審議に先立ち寺嶋会長より今期で退任する旨の挨拶があった。

◆議事概要

議長に新井理事を選出の後、昨年度の事業報告、決算を承認し、本年度事業計画、予算を採択するとともに、役員の新任と会則の改正を承認した。寺嶋会長の退任を受け、新会長には、駒東自治会の澤口茂利会長が選任された。今年役員改選期ではありませんが、一部役員の変更があり、新役員は左記のとおりとなりました。



- 会長（自治会長） 澤口 茂利（駒東）
- 副会長（自治会長） 佐藤 義数（大聖寺）
- 監事（自治会長） 伏木 耕作（稲荷町）
- 理事（自治会長） 大塚 稔（旭町南）
- 二宮 鋭司（城南F.P.）
- 三浦 淳三（通宿東）

- 総務部部長 滝沢 洋子
- 同 副部長 中田 好信
- 教養・文化部副部長 関 比佐江
- 事務局 山口 寛昌

あさひコミュニティ推進協議会は現在の15の自治会で構成されています（2019年5月20日現在）

自治会名	会長	世帯数
駒東二丁目	根岸 彰雄	582
駒東	澤口 茂利	992
駒南町	覚本 徹	619
天神町(神山)	新井 隆	78
旭町東	今野 政春	861
旭町西	五月女英雄	515
旭町南	大塚 稔	1,703
緑町	寺本 孝雄	307
稲荷町	伏木 耕作	233
大聖寺	佐藤 義数	491
城南南	中村 達彦	60
城南F.P.	二宮 鋭司	96
通宿東	三浦 淳三	958
末広町	田中 春水	130
三峯	嶋田 積男	100
15自治会の合計		7,725

近隣自治会の新たな参加をお待ちしております

残暑酷しい折、会員の皆様には益々ご健勝のこととおよろこび申し上げます。日頃皆様方にはコミュニティの各事業において、深いご理解のもとにご協力をいただいております。心から感謝し、お礼を申し上げます。さて、私はこの度5月の定期総会において、寺嶋前会長の後任として会長に就任し、それ以来今日まで事業運営に取り組みまいりました。もとより微力なために不向きな点が多々あるかと思いますが、副会長他役員をはじめ会員の皆様のご指導ご協力をいただきながら鋭意努力していく所存ですので、今後とも皆様方のご協力、ご鞭撻をお願いいたします。



新会長 澤口 茂利

あさひコミュニティ推進協議会会長 就任にあたり

編集責任者 あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者 澤口 茂利
編集責任者 久 勝見 眞
ゆめまちのホームページは「ゆめまち 小山」で検索してください

考えております。ご関係の皆様には絶大なご協力、ご支援を賜りたく、お願い申し上げます。就任にあたり、ついでに代えさせていただきます。

新任自治会長挨拶
旭町南自治会 大塚 稔



今年4月の定期総会において、旭町南自治会長に選任されましたので、一言挨拶申し上げます。私は、以前は会社勤めをしておりましたが、今は農作業をしております。家は元々農家であり、現在も農地を所有しているため、野菜を中心に生産して、直売所などに出荷もしています。

コミュニティ活動では、微力では有りますが、積極的に活動に参加。協力をさせて頂きます。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、よろしく申し上げます。



新自治会長 二宮 鋭司

2019年城南フォレストパーク自治会自治会長になりました、二宮鋭司と申します。昭和40年東京都文京区で生まれ、横浜市で育ちました。フォレストパークに移住して間もなく20年になります。仕事は、住宅メーカー勤務で、このフォレストパークの分譲にも携わりました。砂埃が無い飛ぶ、だだっ広い空き地だったこの地に、96世帯の家が立ち並びとても賑やかになりました。小山市に移住する前は、阪神淡路大震災の復旧支援の為、西宮市の事務所6年間、住宅の建替えのお手伝いをしていました。赴任当初は、家屋が傾き、阪神電車は、御影駅止まり、阪神高速も捻じれて断裂、舗装道路はひび割れ、日常では目にする事のない悲惨な状況でした。大規模な都市が近接していたせいか、見る見るうちに復旧は整い、3年もすると何もなかったような状態まで復旧しました。人が力を合わせれば、こんなにもすこいのだと感激しました。趣味は、40年近く続けている自転車です。ツーリング車、マウンテンバイク、ピスト、ロードレーサー、ミニベロと様々な用途の自転車に乗って参りました。学生の頃は、持て余す時間で、横浜から熊本まで一週間かけて旅したり、北海道一周中、所持金が底をつき、襟裳にて一週間住み込みで、昆布干しのアルバイトをしたり、インカレでトラックレースに出場したりしました。走っているとトラブルも多々あり、多くの場合は、自分で何とかしなければなりません。助けてもらった時の人の温情は、何年たっても忘れられることはありません。

自治会内でも何方か困っている方がおられれば、何かお役に立てれば幸いです。現在3人の娘と5人家族で暮らしております。長女が今年卒業し、東

協議会との関わり
1976年に県の第1号として設立された「あさひコミュニティ推進協議会」に、私は2007年から会計として携わり、2013年には理事、2016年から3年間は会長を務め、合計12年関わってきました。その間の最大事は2013年に小山市からの新設「小山市城南市民交流センター」の指定管理業務委託と、同所を活動拠点として貸与されたことでした。たまたま2014年に恒例の「知事と語り」行事が「ゆめまち」で開催され、協議会の歴史や課題をまとめる機会を得て、歴史や課題を地域ボランティア団体が指定管理業務という新しい事業を組織の中に融合させる難しさを痛感しました。

自治会には、12年間、副会長として携わって来ました。今回は、会長職と云う事で、近隣の自治会との連携や関係団体などの対外的な関係が今までの立場と違い、発言・行動などが注視されると思います。至らない点も有りますが、皆様のご理解・ご協力をお願い致します。さて、自治会の紹介をさせて頂きます。当自治会の範囲は、東城南1丁目5丁目、西城南1丁目5丁目、一部の大字小山および横倉の一部地域となっております。自治会員数は年々増えて、現在約1700世帯となり、今後も微増傾向なるかと思われまます。今年4月に、地域内に、新たに東城南小学校が小山市として35年ぶり開校し、児童生徒数も598人となっております。

小学校では、地域との連携・協働を挙げ、コミュニティ・スクールの推進をするとのことです。自治会としても積極的に参加して行くとともに、地域の子供たちが安全に登下校などが出来るように協力して行きます。自治会内の活動では、地域内のコミュニティ・アクションを図る上で、次の様な活動・イベントを行っています。①親睦交流会(BBQ) ②運動会 ③防災訓練 ④夏祭り ⑤敬老会、その他に、スポーツでは、体協主催の市民運動会参加やゴルフ大会などを行っています。

指定管理業務を受託して
協議会は地域の諸課題を自主解決してきたボランティア団体で、指定管理業務受託にも地域一体となって取り組んでまいりました。その協議会が小山市と共に6年かけて育て上げてきた「ゆめまち方式」は、コミュニティ事業と指定管理業務が合体した独特のシステムで、センターを利用する市民・住民の皆さんにとっては、公民館を出自とする間々田や桑とは違った、この地域にピッタリした「小山市コミュニティセンター方式」と言える画期的な仕組みが出来上がりました。

これからは、原点であるコミュニティ活動の充実が勿論ですが、指定管理者としての直轄事業や、利用者の希望に応じた新自主講座開設への取り組み、更には若い力の育成等、課題はまだまだまだあります。コミュニティセンターを活動拠点とする特殊な地域団体である「あさひコミュニティ推進協議会」が、築き上げて来た独特の「ゆめまち方式」に更に磨きをかけて発展することを願ひ、長い間お世話になりました関係の皆様方にお礼を申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

以上、簡単ではありますが、自治会内の紹介と新任の挨拶させて頂きました。

あさひコミュニティ推進協議会は昭和50年に設立され、今年で44年目を迎えることができました。現在15自治会で事業運営を実施しておりますが、6年前の2013年に小山市から「小山市城南市民交流センター(ゆめまち)」の指定管理業務を受託したことにより、従来の地域でのコミュニティ活動推進に加えて、市民向け講座・教室を定着を図ってきました。さらに、分野や対象の拡大など新しい事業への更なる取り組みが要望されており、地域に根ざした市民向け企画の掘り起こしができるように計画を立て、実施していきたいと思っております。

また、間々田及び桑市民交流センターとも連携して、市民の要望に応えるべく方向付けをしていきたいと思

います。

京に本社のある会社に就職が決まりました。しかも幸いなことに小山の事業所に配属が決まりました。娘も生まれ育ったこの町に強い愛着を持っていて、育った子供たちもこの町に住み続けられたらもっと良いことだろうと思います。

定休日、火曜日と水曜日の為、土曜日、日曜日のイベント事に都合を合わせるのがなかなか難しいですが、上手に時間を作って対応したいと考えております。

通宿東自治会



新自治会長
三浦 淳三

今年の4月より通宿東自治会長を務めております三浦淳三です。自治会役員の経験は4年と浅く、まごつくことも多いと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

趣味としてはゴルフ、そば打ちです。そばは自治会の会合等でもよく打ちます。今年からはさらに老人会(悠寿会)で毎年6回打つ予定でいます。

通宿東自治会は、西城南5丁目、6丁目、7丁目及び大字神鳥谷、大字栗宮の一部を含み近隣自治会と多少入り組んだ自治会で現在は9500戸を擁する自治会です。平成13年に通宿自治会から分かれて19年目を迎える自治会です。

通宿東自治会は近くに、小山城南小学校、警察署、消防署に囲まれる安全、安心の自治会と思っております。自治会の行事は、「定期総会」、「夏祭り」、「敬老会」、「城南祭」、「防火防犯パトロール」、「資源ごみ回収」、「市体育大会参加」、秋にメインイベントとして、自治会独自開催の「いも煮会」と多彩な催しが年間を通して目白押しですが、40名ほどの役員と積極的な協力のもと和気あいあいと行事をこなしております。非常に活気のある自治会です。

今後の課題としては高齢化が進んでいきますので、高齢者も住みやすい街作りを考えてまいります。皆様のご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

部会活動報告

総務部会

令和元年6月18日(火)天候に恵まれ38名の参加者による総務部視察研修を実施しました。

雪印阿見工場は、茨城県南部に位置し東京ドーム3倍の広大な敷地に総合物流センターを併設しておりプロセステーズやマーガリンを製造する乳製品工場として2014年より稼働し約200種類の製品を製造しています。大型スクリーンによる工場概要・製造工程の説明とバーチャルリアリティによるチーズ製造の視覚体験をしました。

次の目的地佐原市にある東薫酒造で、酒造りの説明やきき酒を楽しんだ後街並みを散策しながら伊能忠敬記念館に到着しました。

伊能忠敬は、49歳で隠居してから江戸に出て天文学の勉強を本格的に初め55歳から17年かけて全国を測量しました。館内には測量に使用した道具や複数の測量事業の足跡が展示されていて、実測地図「伊能図」を間近に見られ、その中に小山村や間々田宿を発見。生涯にわたって学ぶ姿勢の大切さを知るとも貴重な機会になりました。 部長 滝沢 洋子



体育社会部会

1、ラジオ体操教室 毎月第4土曜日 会場小山城南市民交流センター(ゆめまち) 午前10時から1時間どなたでも参加出来ます。

運動部会

ラジオ体操は短い時間で全身の関節と筋肉の約70〜80%を動かす運動で、1日1回行えば日常生活であまり使われない関節や筋肉を有効に動かします。ラジオ体操を習慣づける事により生活習慣病の予防にもつながります。そこで大切なのが正しく行うことです。是非参加して正しい体操を習得してください。

2、第12回卓球大会開催 6月30日(日) 小山城南市民交流センター(ゆめまち) 参加人数36名 優勝 小林利行、進藤淳二、 高井とみ子 準優勝 中野清 佐々木礼子、 柏淵寛 3位 新島一郎、松本和雄、 佐藤忠夫 敗者復活優勝 金澤大吉、松本清 大村ひさ子

3、今後の活動とその内容
イ、第6回輪投げ大会 9月29日(日) 城南公園
ロ、第18回グラウンドゴルフ大会 11月9日(土) 城南公園
ハ、第2回ミニマラソン大会 12月1日(日) 城南公園
ニ、第19回グラウンドゴルフ大会 令和2年3月14日(土) 城南公園 部長 江原 輝雄



教養文化部会

本年度の教養文化部では、7月7日(日)心静かに写経体験 8月24日(土)親子料理・パン教室 10月29日(火)バス旅行 12月1日(日)リース作り 等の事業を計画しております。

多くの会員に参加いただきたいと思います。募集は、自治会回覧でお知らせします。 7月7日に初めて実施した「心静かに写経体験」には25名の方が参加され、神明山光明寺住職の竹本晃順氏ご指導のもと、一文字一文字丁寧に筆を運ばれていました。参加された方々は皆さん初めての体験でしたが、とても良かったとの事、部員一同安堵致しました。

7月27日(土)日本文化華道体験。ではペットボトルに花を生けました。参加者は15名でした。 次の行事としては 10月5日(土)日本文化茶道体験。 十三夜のお月見茶会を予定しております。 募集は市の広報で行います。 沢山の方の参加をお待ちしております。 部長 田中 瑞恵



交通安全対策部会

2019年(6月30日現在)の小山警察署管内(小山市、野木町)の交通事故発生件数は下記の様になっております。()は前年比です。 総件数218件(+11)、負傷者254人(+16)、死者8人(+6)、内65歳以上の事故件数は74件(+16)、全体の1/3を占めております。(小山警察署統計より) 昨今高齢者ドライバーの事故がニュース等で報道されることが多いように思われます。



生活環境部会

担当2年目を迎え、少しずつ活動の中に環境を意識した取り組みを進め、次の事業を計画・実施いたしました。

一、「草木の寄せ植え講習会」 花草の旬の時期を考え、5月18日に初めて実施しました。減少気味の参加者が定員30名に回復、更なる工夫を進めていきたい。 二、「ゆめまちで作ろう陶芸」(市民向け講座) 喜多里加講師、大塚廣氏の協力の下、6月15日〜7月7日計5回の日程、10名参加者で実施しました。講習後、陶芸サークルに入るケースもあり、活動が定着したようです。 三、「親子陶芸教室」 同様喜多里加講師、大塚廣氏の協力の下、7月27日から午前午後二部形成で実施しています。参加者は25名、計5回の予定で進めています。更に今年度の予定は、10月29日に教養文化部会との合同研修旅行、翌年2月9日に手作り味噌教室を計画しています。

今後環境に配慮した参加者が求められ、生活に潤いを与えられる活動を目指したいと思っておりますので多数の参加をお待ちします。 部長 栗野 勝也

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫

「金」に小山市生活安心課講師の方にお越しいただき、2回目の講習会を実施しますので参加下さるようお願いいたします。 部長 渡辺 一夫